

種目別実施要項

(1) フワフワリレー

参加資格

小学生以下又は60歳以上で男子5人・女子5人の計10人

走る順序は、女子⇒男子⇒女子⇒男子⇒・・・とする。

競技方法

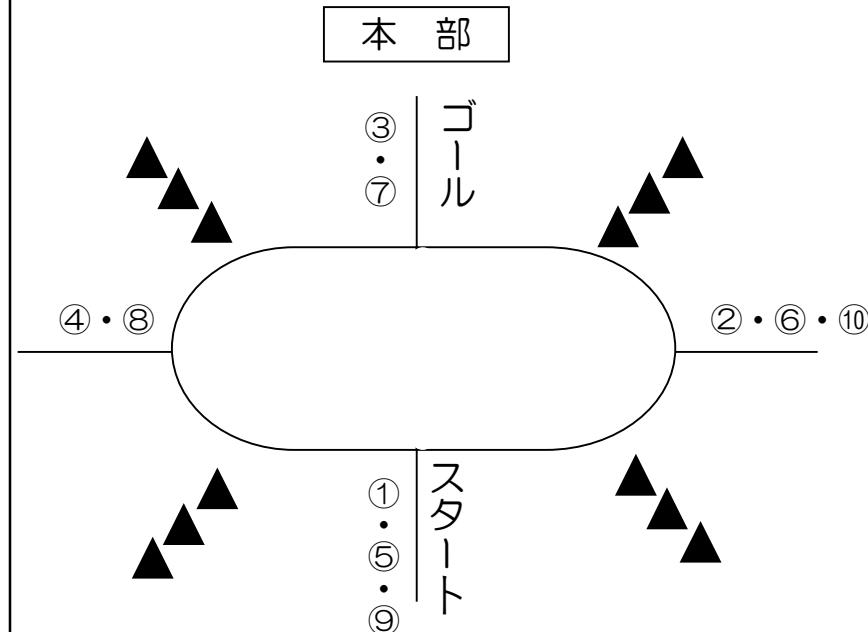
ショートテニスラケットと硬式テニスボールを用い、スタートラインから25m走りポールを一周し、さらに25m走り次の走者にラケットとボールを渡す。

次の走者も同様に行う。

※ボールに手や体の一部が触れてはならない。

※ボールが落ちた場合は、ボールが落ちた地点からやり直す。

※ラケットはグリップ部分を持つこと。



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けて実施する。

(2) 大玉送り

参加資格

小学生以上10人

競技方法

全ての行政区チームを3列（A, B, C）に分け、優勝を決める。

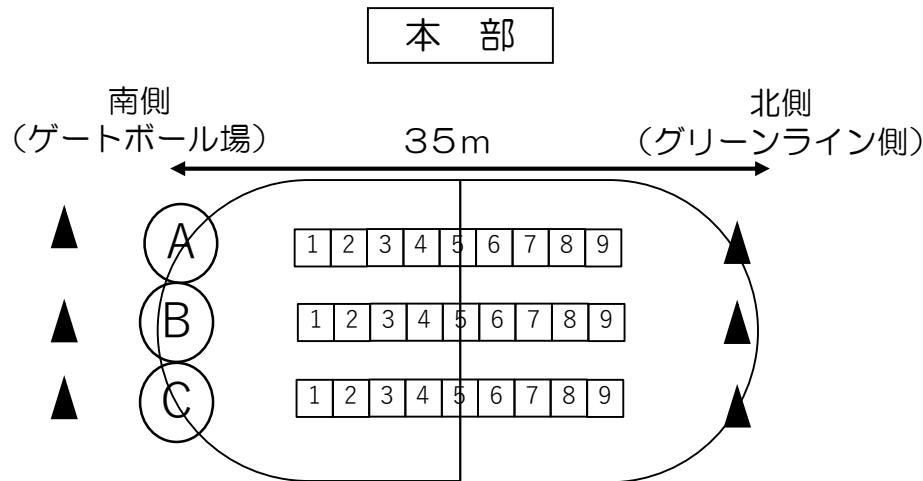
距離は45mとし、各行政区チーム1~9の順番で南側から北側へ3列に並ぶ。

各列の1になった行政区チームの先頭の選手3人が合図とともに円の中の大玉を運び頭上にあげ、後ろへ大玉を送る。

9まで大玉が送られてきたら、9の行政区チーム最後尾の選手3人は折り返し点をまわって、先頭へと送り返す。

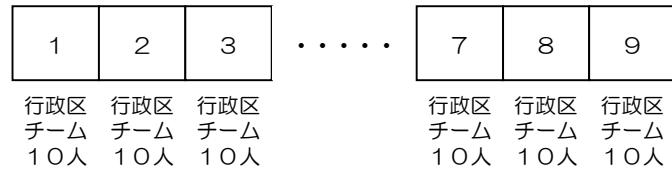
先頭1の3人に戻ったら、折り返し点をまわり、さらにもう1往復した後に、再度先頭1の3人で折り返し点をまわり、円の中に大玉を静止させる。

※大玉が落ちたら、落ちた所からやり直す。



列の並び方

1~9の順に9の行政区チームが並ぶ。
1つの列は、先頭から3人づつで並ぶ



(3) みんなでジャンプ

参加資格

中学生以上男女計12人

跳ぶ人は男子5人、女子5人の計10人

回す人は2人（男女不問）

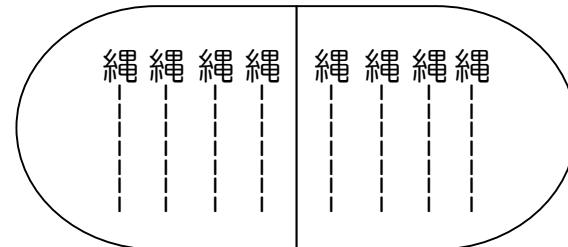
※使用する縄は、大会本部で用意したものを使うこと。

競技方法

跳ぶ時間は2分間で、途中で失敗しても時間内は競技を継続し、その2分間における合計回数で競う。

跳んだ回数が同数の場合は、その行政区チームの点数を合わせて等分する。

本 部



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けて実施する。

(4) ボール送り

参加資格

バット 第1走者 小学生以下

第2走者 中学生以上

2人3脚 第3走者 中学生以上（2人）

第4走者 中学生以上（2人）

ドリブル 第5走者 中学生以上

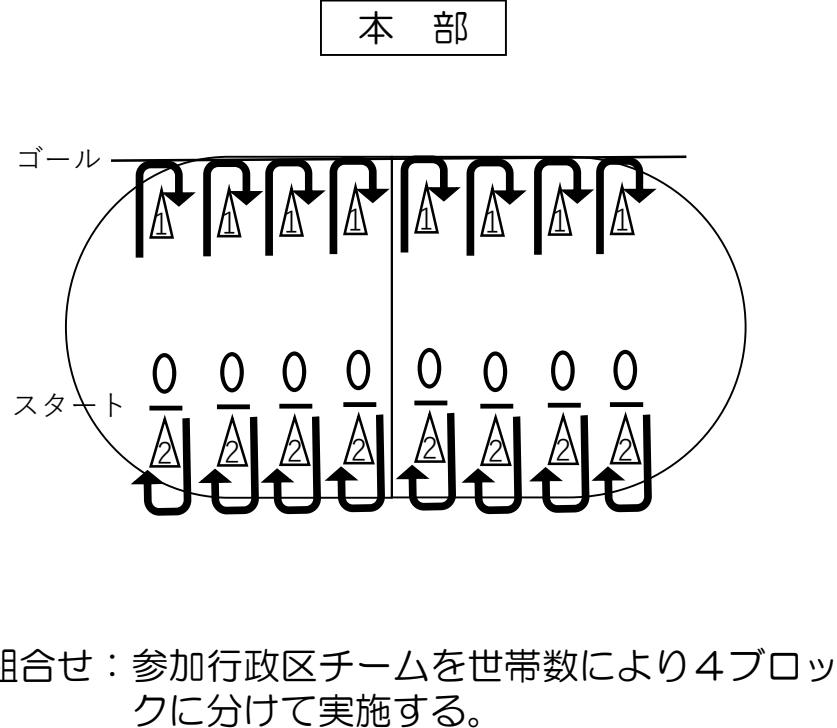
競技方法

第1走者からタスキをかけてスタートし円の中のバットをもって、ボールを転がしながら第1折り返し点を回り、円の中にボールを静止させる。（ボールが静止したら、審判が白旗をあげる）

第2折り返し点を回り、次走者にタスキを渡す。（以下各走者同じ）

第5走者は、円の中にボールを静止させ、第2折り返し点を回り、第1走者へタスキを渡す。

第1走者は、タスキをし、円の中のボールを持って走り、ゴールする。



(5) 満水競走

参加資格

60歳以上の男子2人・女子2人、小学生2人（男女は問わない）合計6人

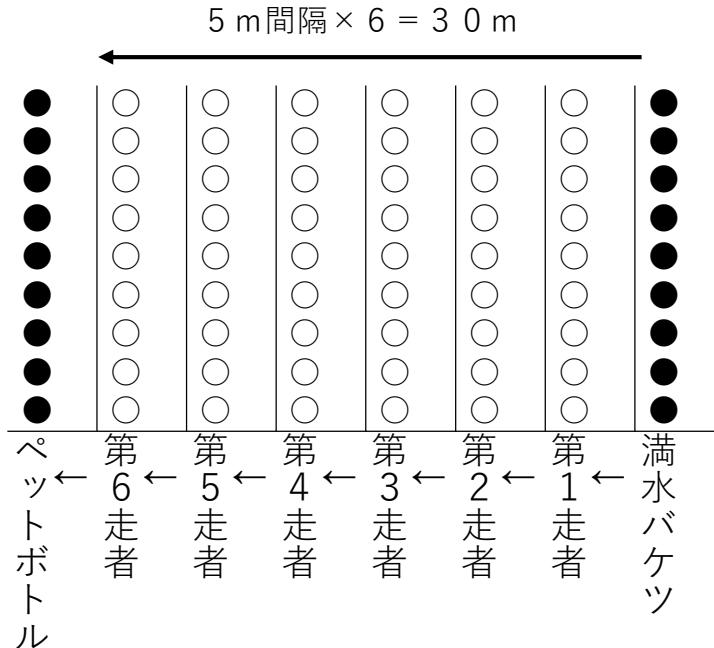
順序は小学生⇒60歳男子⇒60歳以上女子⇒小学生

⇒60歳男子⇒60歳以上女子とする

（60歳以上の選手がどうしてもいない場合に限り、小学生・未就学児の出場を可とする。）

競技方法

- ①スタートライン上に、満水のバケツを置き、30m先の地点に1. 5ℓのペットボトルを置く。
- ②スタートの合図で、第1走者はカップでバケツの水を汲み、こぼさないように5m走り、第2走者のカップに水を移す。
第2走者は第3走者に、以下同様に第6走者まで繰り返す。
- ③第6走者は5m走り（30m地点）ペットボトルにカップの水を入れる。
- ④競技時間は3分以内とし、満水になった時点で終了とする。
- ⑤容器の水の量によって順位を決めるが、同量の場合は、双方の行政区チームの点数を合わせて等分する。
※カップには手でふたをしないこと。ペットボトルを手で押さえないこと。それぞれ違反した場合は失格とする。



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けて実施する。

(6) 綱引き

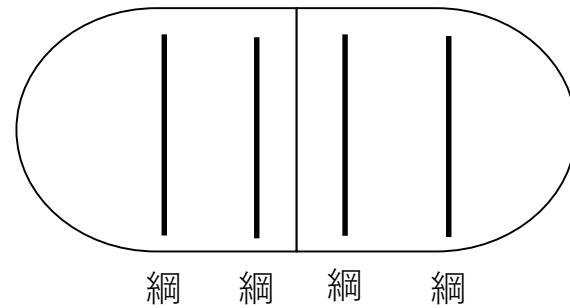
参加資格

中学生以上で男子10人、女子10人の合計20人とする。

競技方法

競技時間は30秒間とする。
決しない時は、1分休み、更に30秒とする。
革手袋やいば付きの軍手、スパイク付きの靴は禁止とする。

本部



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けてトーナメント戦とする。

(7) 玉入れ

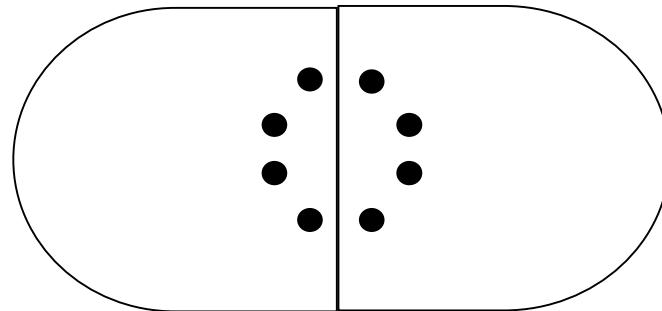
参加資格

中学生以上で15人（男女は問わない）

競技方法

競技時間は1分間とする。
玉の多い順に順位を決める。
同数の場合は得点を分ける。
カゴの高さは、4.0mとする。
玉はあらかじめ中央に集めておく。

本部



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けて実施する。

(8) リレー（男子・女子）

参加資格

男子

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| ①小学生 | (50m) | ①小学生 | (50m) |
| ②中学生 | (100m) | ②中学生 | (100m) |
| ③20歳まで | (100m) | ③20歳まで | (100m) |
| ④21～30歳 | (100m) | ④21～30歳 | (100m) |
| ⑤31～40歳 | (100m) | ⑤31～40歳 | (100m) |
| ⑥41～50歳 | (100m) | ⑥31～40歳 | (100m) |
| ⑦51～60歳 | (50m) | ⑦41～50歳 | (50m) |
| ⑧61歳以上 | (50m) | ⑧51歳以上 | (50m) |

上記の各年齢区分1人の計8人で行う。

競技方法

小学生からスタートし順位を決める。

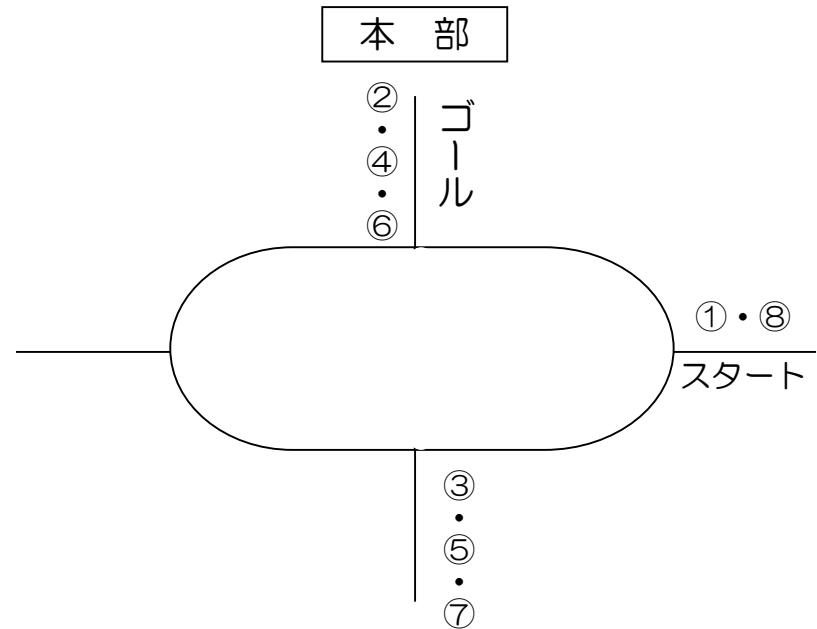
スパイクの使用は禁止とする。

※スタート時、小学1～2年生は10m、小学3～4年生は5mのハンデをもうける。

※20歳までの年齢区分（①～③）で該当する選手がない場合は、低い年齢者の出場を認める。

※21歳からの年齢区分（④～⑧）で該当する選手がない場合は、高い年齢者の出場を認める。

※小学生で該当者がいない場合に限り、性別に関係なく出場出来る。



組合せ：参加行政区チームを世帯数により4ブロックに分けて実施する。